

令和7年度 岐阜市障害者総合支援協議会 専門部会（テーマ別分科会） 上半期 実施報告

◆第1回

日時	令和7年6月16日（月） 午後3：30～午後5：00
場所	市役所6－1大会議室
テーマ	障がい者虐待について～グレーな支援から考えてみよう～
参加	一般・特定・障害児相談支援事業所 20名 生活介護 3名 共同生活援助 17名 障害者支援施設・短期入所 2名 基幹相談支援サテライト 4名 （合計46名）
内容	虐待の防止や早期の対応等を図るためには、市町村や都道府県が中心となって、関係機関との連携協力体制を構築しておくことが重要である。近年、岐阜市では、施設従事者による虐待の相談が増加してきている。管理者や従業員の方と共に、当たり前に行われている支援の中でもグレーな支援について、グループワークを通じて協議した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークの内容について、それぞれの事業所に持ち帰り、勤務されている方々と議論できるといい。 ・グレーなことを話し合う土壌がいかになできているか、根拠のある支援、論理立てて説明できる支援を組み立てる職員が育つ事業所であるのが重要である。 ・通報件数増加について、いろんな講師の方々が岐阜県内で通報が大事だと繰り返し講義した結果の表れだと考える。気になったことをまずは通報や相談できる、風通しの良い職場作りが大切である。

◆第2回

日時	令和 7 年 7 月 1 日（火） 午後 3：30～午後 5：00			
場所	市役所 6－1 大会議室			
テーマ	地域移行支援（・地域定着支援）について			
参加	相談支援事業所	24 名	自立訓練	1 名
	障害者支援施設	3 名	更生保護施設等	2 名
	精神科病院	6 名	市役所関係課	2 名
	当事者団体	1 名	委託事業所	4 名
	(合計 43 名)			
内容	地域移行支援では、精神科病院や障害者支援施設等から地域で生活するために必要な住居や日中活動の確保、各種手続きや生活に必要な各種の調整などに関する相談に応じ、必要な援助を行う。 関係機関の皆様方の立場から移行促進に向けての取組について協議した。			
成果	今回の会議は現状把握や課題の整理というところを主眼とし、まずは現状の理解ということで地域移行に関わる様々な方から報告いただいた。 その報告から、地域移行そのものの理解や、関わる方の思い、また何よりもご本人中心の支援をするという意識が大切だという話もあり、相談支援専門員を中心に自分らしい生活を支える一つの支援として、役立ていけるとよい。また、岐阜市として、今後どのように推進していくのか、アンケートの結果も含めて次の動きに繋げていきたい。			

◆第3回

日時	令和7年9月12日（金） 午後3：30～午後5：00
場所	市役所6－1大会議室
テーマ	精神障がい者が地域で安心して暮らすために ～精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの強化に向けて『普及啓発』～
参加	精神科医療機関 3名 訪問看護事業所 4名 関係団体・機関 9名 基幹相談支援サテライト 4名 相談支援事業所 14名 行政機関 10名 (合計44名)
内容	「にも包括」の現在の取り組みの共有と今後協議していく「普及啓発」について、本人・家族及び地域のニーズ・希望や困りごと、地域課題について、地域づくりの視点でグループワークにて協議を行った。
成果	・今回の会議やアンケートの意見は、要約し、ホームページに掲載していく。 ・グループで出された意見を地域課題として整理し、今年度中に、課題の解決について考え、目標を設定。来年度、すでに実施している取り組みや課題解決に活用できそうな取り組みや事業など、現状を把握し整理する。各機関で実施できる具体的な取り組みについて検討という流れですすめていく。 ・昨年度までの協議の場の成果である地域連携・交流の場は、参加者アンケート等の意見を取り入れ、次年度以降の実施を検討していく。

◆第4回

日時	令和7年9月20日（土） 午前10：00～午後4：00
場所	岐阜市民会館 2階 展示ギャラリー
テーマ	岐阜市就労支援事業所説明会
参加	就労支援事業所 第1部 就労移行支援事業所 4か所 就労継続支援A型事業所 4か所 就労継続支援B型事業所 12か所 第2部 就労移行支援事業所 3か所 就労継続支援A型事業所 3か所 就労継続支援B型事業所 18か所 福祉相談（基幹相談支援サテライト） 第1部 2か所 第2部 2か所 超短時間雇用相談 岐阜市超短時間ワーク応援センター 一般就労相談 ハローワーク岐阜
内容	岐阜市在住の障がいのある人やその家族で、就労支援事業の利用に関心がある人を対象に開催した。 岐阜市内の就労移行支援事業所7か所、就労継続支援A型事業所7か所、就労継続支援B型事業所30か所の事業所の参加協力を得て開催した。
成果	広報ぎふ、岐阜市ホームページへの掲載や岐阜市公式SNS（Facebook・LINE・X（旧Twitter））を活用した広報活動を行うとともに、チラシを作成し庁内関係部署、市の出先機関、地域包括支援センター、公共職業安定所、特別支援学校、を含む関係機関、市内の相談支援事業所等へ配布・配架依頼をすることにより当イベントの周知を図った。 その結果、第1部は59名、第2部は44名の来場者となり、来場者アンケート結果からも約9割の方から「とても良かった・良かった」という回答を得られた。